



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2730  
MIYAZAKI ROTARY CLUB

新聞記事掲載 宮崎日日新聞 平成 25 年 2 月 1 日  
宮崎ロータリークラブ創立 60 周年事業として社会奉仕団体への支援制度を新設

宮崎ロータリーから支援を受け、活動報告する市水泳研究所の長友さん



宮崎RC  
**社会奉仕団体の  
支援制度を新設**

60周年記念 本年度2団体選定

社会奉仕団体への支援制度を新設した宮崎ロータリークラブ(内田五郎会長、101人は1月29日、宮崎市の宮崎観光ホテルで支援先となる2団体への支援金授与式を開いた。2団体はNPO法人「宮崎市水泳研究所」(長友孝允代表) 〓同市旭2丁目、市民団体「てるはの森の会」(上野登代表) 〓同市鶴島2丁目。

制度は、同ロータリーが2月で60周年を迎えるのを記念して設立。市内に拠点がある社会奉仕団体から原則毎年1団体を選考、最長2年にわたって活動資金(1年間上限10万円)を援助する。初年の2012年度は特別に2団体を選んだ。

市水泳研究所は10年から宮崎大水泳部などと連携して障

害者水泳教室を開くなどの活動が、てるはの森の会は05年から取り組む綾町での照葉樹林の復元・保護活動がそれぞれ評価された。

授与式で内田会長(60)が選考理由を発表した後、2団体に目録を手渡した。市水泳研究所事務局の長友香保利さん(42)は「指導ボランティアを育成する資金に充てたい」、てるはの森の会の上野代表(86)は「エコパークの広報や森の管理に役立てたい」と話している。